

New Crown 第8回 Lessons

Lesson 8-1: 一般動詞の肯定文② (he / she / it / this / that)

主語が he / she / it / this / that (または、Kenta / that car のように、これらの代名詞に言い換えられる名詞) の時の、現在形の一般動詞の文は「3人称・単数・現在形」のため、「**3 単現**」と言われることがあります。3 単現の肯定文は、主語が I / you / we / they の時と基本的に同じなのですが

「一般動詞の語尾に s または es を付ける」

といった特徴があります。

【一般動詞の肯定文 (現在形②) <he / she / it / this / that> : 基本の形】

He

She

It + 一般動詞 s/es (+目的語) (+～) .

This (○○)

That (○○)

- <例> He runs every morning. (彼は、毎朝走ります)
She teaches science. (彼女は科学を教えます)
That dog likes this ball. (あの犬はこのボールが好きです)
My brother *wants to play soccer. (私の兄はサッカーをしたいと思っています)

*want to ~ の場合、s や es がつくのは、want のみとなる。

<例> He wants to eat this. (彼はこれを食べたいと思っています) <He wants to eats this. = ×>

【一般動詞に s / es を足すルール】

1. s を足す場合 = 大部分の一般動詞

- <例> He runs every morning. (run → runs になる) <彼は毎朝走ります>
She likes Japan. (like → likes になる) <彼女は日本が好きです>

2. es を足す場合 = 基本的に名詞の複数形に es をつけるルールと同じ

《名詞の複数形に es をつけるルール》

- ・ 単語の最後の文字が s / o (ただし「子音 + o」), x, sh, ch の時
<覚え方: ソックス(sox)をシュッチュ(sh, ch)と洗う>
- ・ 単語の最後の文字が「子音 + y」の時は、y → i にして es

- <例> He teaches science. (teach → teaches になる) <彼は科学を教えます>
Yoshiko does her homework every day. (do → does になる) <ヨシコは、毎日宿題をします>
She studies Japanese with Jiro. (study → studies になる) <彼女は日本語をジロウと勉強します>

3. 例外の形: have → **has** (haves =×)

<例> Kenji **has** a dog. (have → has になる) <ケンジは犬を飼っています>

*London **has** many beautiful parks. (have → has になる)

<ロンドンにはたくさんの美しい公園があります>

*「○○ (場所) がある」という場合、動詞には **have** がよく使われる。

<例> My city **has** three big libraries. (私の市には3つの大きな図書館があります)

Lesson 8-2: 一般動詞の否定文② (he / she / it / this / that)

主語が he / she / it / this / that の際の、一般動詞の否定文は、主語が I / you / we / they の一般動詞の否定文と似ているのですが、2点注意しないといけない点があります。

1. do not (don't) ではなく does not (doesn't) を使う。
2. 一般動詞を原形に変える (=一般動詞についている s/es を取る)

【一般動詞の否定文② (he / she / it / this / that) : 基本の形】

He

She

It + does not (doesn't) + 一般動詞の原形 (+目的語) (+～) .

This (○○)

That (○○)

<例> He **does not (doesn't)** run every morning. (彼は、毎朝は走りません)

She **does not (doesn't)** teach science. (彼女は科学を教えません)

My dog **does not (doesn't)** like this ball. (私の犬はこのボールが好きではないです)

【一般動詞の否定文② : 作り方】

ステップ1: **肯定文**を作る。

ステップ2: 動詞の前に **does not** (または **doesn't**) を足す。

ステップ3: 一般動詞を**原形に戻す** (= s/es を取って、**元の形に戻す**)。

<例1: 彼は、毎朝は走りません>

ステップ1: 肯定文を作る。 → 彼は毎朝走ります。

_____ He runs every morning. _____

ステップ2: 動詞の前に **does not** (または、**doesn't**) を足す。

_____ He **does not (doesn't)** runs every morning. _____

ステップ3：一般動詞を原形に戻す（= s/es を取って、元の形に戻す）。

_____ He does not (doesn't) **run** every morning. _____

<例2：彼女は、科学を教えません>

ステップ1：肯定文を作る。 → 彼女は科学を教えます。

_____ She teaches science. _____

ステップ2：動詞の前に does not（または、doesn't）を足す。

_____ She does not (doesn't) teaches science. _____

ステップ3：一般動詞を原形に戻す（= s/es を取って、元の形に戻す）。

_____ She does not (doesn't) **teach** science. _____

Lesson 8-3: 一般動詞の疑問文② (he / she / it / this / that)

一般動詞の疑問文②は、**基本的な形は主語が I / you / we / they の時と同じです**。ただし、Do ~? の形ではなく、**Does ~?** の形になります（この際、**肯定文の時に一般動詞についていた s や es は、なくなるので注意**しましょう）。

【一般動詞の疑問文② (he / she / it / this / that) : 基本の形】

he
she
Does + **it** + 一般動詞の原形（+目的語）（+〜）？
this (〇〇)
that (〇〇)

*疑問文の先頭にある Does は「する」という意味の do とは違うので注意。

<例> **Does** he like tennis? (彼はテニスが好きなのですか)

Does Ikumi drink coffee every morning? (イクミは毎朝コーヒーを飲むのですか)

【一般動詞の疑問文②：作り方】

ステップ1：一般動詞の「**肯定文**」を作る。

ステップ2：文頭に **Does** を足し、最後を **?** にする。

ステップ3：一般動詞についていた **s/es** を取る。

<例 1 : 彼はテニスが好きなのですか>

ステップ 1 : 一般動詞の「肯定文」を作る。 → 彼はテニスが好きです。

He likes tennis.

ステップ 2 : 文頭に Does を足し、最後を ? にする。

Does he likes tennis?

ステップ 3 : 一般動詞についていた s/es を取る。

Does he like tennis?

<例 2 : イクミは毎朝コーヒーを飲むのですか>

ステップ 1 : 一般動詞の「肯定文」を作る。 → イクミは毎朝コーヒーを飲みます。

Ikumi drinks coffee every morning.

ステップ 2 : 文頭に Does を足し、最後を ? にする。

Does Ikumi drinks coffee every morning?

ステップ 3 : 一般動詞についていた s/es を取る。

Does Ikumi drink coffee every morning?

【疑問文の答え方】

答え方は、基本的に Yes / No の 2 種類。

Yes, 代名詞 does.

No, 代名詞 *doesn't.

* doesn't を使うのが一般的だが、does not と分けることも可。

Does ~? なので、does で答える。

do で答えないように注意。

<例> Does he play soccer?

Yes, he do. =×

<例 1>

Does he like tennis?

はい → **Yes, he does.**

いいえ → **No, he doesn't. (No, he does not.)**

<例 2>

Does Ikumi drink coffee every morning?

はい → **Yes, she does.**

いいえ → **No, she doesn't. (No, she does not.)**

Lesson 8-4: 様々なフレーズ④

1. these = これら

<例> These are old. <これらは古いです>

〔補足説明〕

these pens / these cars のように these を形容詞として「これらの」という意味で使うこともできる。

<例> I don't like these pens. <私は、これらのペンが好きではありません>

2. those = あれら / それら

<例> Those are my textbooks. <それらは私の教科書です>

〔補足説明〕

those pens / those cars のように those を形容詞として「あれらの / それらの」という意味で使うこともできる。

<例> I don't like those books. <私は、それらの本が好きではありません>

3. at home = 自宅に・で

<例> Are you at home? <あなたは自宅にいるのですか>

4. at school = 学校に・で

<例> He is at school. <彼は学校にいます>

〔補足説明〕

Where is he? — He is at school. のように He is at school. は「彼は今学校に行っていて、ここにはいません」という表現としても使えることができる。似たような使い方で work (仕事 / 働く) という単語を使って at work で「職場にいる」という意味として使うことができます。

<例> Where is he? — He is at work. <彼はどこですか。 — 彼は職場にいます>

5. belong to ~ = ~に所属している

<例> I belong to the basketball club. <私はバスケットボール部に所属しています>

6. get up = 起床する / 起きる

<例> I usually get up at 7:00. <私はたいてい7時に起床します>